

地域計画

策定年月日	令和7年3月19日
更新年月日	— ()
目標年度	令和16年度
市町村名 (市町村コード)	知名町(46534)
地域名 (地域内農業集落名)	屋祖母地区 (屋祖母)

注:「地域名」欄には、協議の場が設けられた区域を記載し、農林業センサスの農業集落名を記載してください。

1 地域における農業の将来の在り方

(1) 地域計画の区域の状況

区域内の農用地等面積(農業上の利用が行われる農用地等の区域)	136.7 ha
① 農業振興地域のうち農用地区域内の農地面積	136.7 ha
② 田の面積	ha
③ 畑の面積(果樹、茶等を含む)	136.7 ha
④ 区域内において、規模縮小などの意向のある農地面積の合計	ha
⑤ 区域内において、今後農業を担う者が引き受ける意向のある農地面積の合計	ha
(参考)区域内における70才以上の農業者の農地面積の合計	34.2 ha
うち後継者不在の農業者の農地面積の合計	24.4 ha
(備考)	

注1:①については、農業振興地域担当部局と調整の上、記載してください。

2:②及び③については、農業委員会の農地台帳の面積(現況地目)に基づき記載してください。

3:④については、規模縮小又は離農の意向のある農地面積を記載してください。

4:⑤については、区域内に特定することができない場合には、引き受ける意向のあるすべての農地面積を記載の上、備考欄にその旨記載してください。

5:(参考)の区域内における70才以上の農業者の農地面積等については、できる限り記載するように努めてください。

6:「区域内の農用地等面積」に遊休農地が含まれている場合には、備考欄にその面積を記載してください。

(2) 地域農業の現状及び課題

担い手農家や規模拡大を志向する農業者も一定数確保されており、地域の営農環境は維持されている。しかしながら、農業従事者は減少傾向であるが若い世代の農業者は一定数いる。後継者を位置付ける存在は少ないが離農者が増えた場合、若い世代が面積を増やし地域の農業を担う。

(3) 地域における農業の将来の在り方(作物の生産や栽培方法については、必須記載事項)

地域農業の持続的発展・維持を図るため、基盤整備の導入や農地中間管理機構を活用した農地の効率的な集積、収益性の高い作物や若手農家の育成等に取り組み、「話し合い」による農業者間の連携を促進するとともに、地域農業を担う効率的かつ安定的な農業経営を行う経営体の育成・確保に取り組む。また屋祖母地区はさとうきび、ばれいしょ、飼料作物、豆類、花きが主に栽培されている。今後は環境に配慮した有機農業を進めるとともに、畑かん設備を活用した高収益作物への転換等を行いたい。

2 農業の将来の在り方に向けた農用地の効率的かつ総合的な利用に関する目標

(1) 農用地の効率的かつ総合的な利用に関する方針			
農地バンクへの貸付けを進めつつ、担い手(認定農業者、認定新規就農者、基本構想水準到達者)への農地の集積・集約化を基本とし、担い手の農作業に支障がない範囲で農業を担う者により農地利用を進める。			
(2) 担い手(効率的かつ安定的な経営を営む者)に対する農用地の集積に関する目標			
現状の集積率	26	%	将来の目標とする集積率
			36 %
(3) 農用地の集団化(集約化)に関する目標			
農地の売りたい・貸したい等の要望が出た際に、営農地の近い担い手への集積と集約を推進する。			

3 農業者及び区域内の関係者が2の目標を達成するためとるべき必要な措置

(1)農用地の集積、集団化の取組

担い手への農地の集積、集約化を図るため農地中間管理機構を活用する。今後は、高齢化等により離農する農業者から担い手への集積がスムーズに図られるよう地域で話し合いを実施していく。

(2)農地中間管理機構の活用方法

地域の農地の貸し借りは農地中間管理機構の活用を促進し、担い手の経営意向に沿った農地の集積・集約化を段階的に図っていく。将来的には、担い手の効率的な営農につながる経営農地の集約化を目指す。

(3)基盤整備事業への取組

機械が入り、耕作しやすい農地へ整備し、担い手への集積が進むよう基盤整備、区画整理を検討する必要がある。しかしながら、基盤整備への考え方が人それぞれであるため難しい。負担金を土地を借りている若い世代が負担し、若い世代ですすめていかないとなかなか進まない。畑かんのある畑が増えればもっと面積を増やしたい農家は多い。

(4)多様な経営体の確保・育成の取組

新たな担い手、新規就農者の確保に努めるとともに、若い人への農地の集積に努め、地域農業の発展・向上を図る。

(5)農業協同組合等の農業支援サービス事業者等への農作業委託の取組

さとうきびハーベスタの収穫作業やドローンによる防除作業、開発組合の種苗や植付けなどの管理作業の委託を活用し、労力の軽減を図る。

以下任意記載事項(地域の実情に応じて、必要な事項を選択し、取組内容を記載してください)

☐ ①鳥獣被害防止対策	☒ ②有機・減農薬・減肥料	☒ ③スマート農業	☐ ④畑地化・輸出等	☐ ⑤果樹等
☐ ⑥燃料・資源作物等	☒ ⑦保全・管理等	☒ ⑧農業用施設	☐ ⑨耕畜連携等	☐ ⑩その他

【選択した上記の取組内容】

- ②農薬、肥料を一切使用しない有機栽培。
③、⑧スマート農業を積極的に活用し、農業用施設の導入を図る。
⑦水土里サークルによる地域の農業の保全に取り組む。

4 地域内の農業を担う者一覧(目標地図に位置付ける者)

属性	農業を担う者 (氏名・名称)	現状			10年後 (目標年度:令和 16 年度)				
		経営作目等	経営面積	作業受託面積	経営作目等	経営面積	作業受託面積	目標地図上の表示	備考
	別紙のとおり		ha	ha		ha	ha		
			ha	ha		ha	ha		
			ha	ha		ha	ha		
			ha	ha		ha	ha		
			ha	ha		ha	ha		
			ha	ha		ha	ha		
			ha	ha		ha	ha		
			ha	ha		ha	ha		
			ha	ha		ha	ha		
			ha	ha		ha	ha		
			ha	ha		ha	ha		
			ha	ha		ha	ha		
計	0経営体		0 ha	0 ha		0 ha	0 ha		

- 注1:「属性」欄には、認定農業は「認農」、認定新規就農者は「認就」、法人化を行うことが確実であると市町村が判断する集落営農は「集」、基本構想水準到達者は「到達」、農業協同組合は「農協」、農業支援サービス事業者(農協を除く)は「サ」、上記に該当しない農用地等を継続的に利用する者は「利用者」の属性を記載してください。
- 2:「経営面積」「作業受託面積」欄には、地域計画の対象地域内における農業を担う者の経営面積、作業受託面積を記載してください。
- 3:農業を担う者に位置付ける場合は、できる限りその者から同意を得ていること。
- 4:作業受託面積には、基幹3作業の実面積を記載してください。なお特定農作業受託面積は、作業受託面積に含めず、経営面積に含めてください。
- 5:備考欄には、農業を担う者として位置付けられた者に不測の事態に備えて、代わりに利用する者を記載するよう努めてください。

5 農業支援サービス事業者一覧(任意記載事項)

番号	事業体名 (氏名・名称)	作業内容	対象品目
	別紙のとおり		

6 目標地図(別添のとおり)

7 基盤法第22条の3(地域計画に係る提案の特例)を活用する場合には、以下を記載してください。

農用地所有者等数(人)		うち計画同意者数(人・%)	
-------------	--	---------------	--

注1:「農用地所有者等」欄には、区域内の農用地等の所有者、賃借人等の使用収益権者の数を記載してください。
注2:「うち計画同意者数」欄には、同意者数を記載してください。
注3:提案する地区の対象となる範囲を目標地図に明記してください。

(留意事項)

農業を担う者を位置付ける際、これらの者の氏名が含まれた地域計画について、法令に基づく手続として、本人の同意なく、関係者の意見聴取や、地域計画の案の縦覧、地域計画の公告を行うことができますが、個人情報保有するに当たっては、利用目的をできる限り特定し、本人から直接書面に記録された個人情報を取得するときは、あらかじめ、本人に対し、その利用目的を明示してください。

また、市町村の公報への掲載等とは別に、インターネットの利用により関係者以外の不特定多数に対して情報を提供する場合は、氏名を削除するなど配慮してください。

必要に応じて区域内の農用地の一覧を参考として添付してください。

4 地域内の農業を担う者一覧(目標地図に位置付ける者)

	属性	農業を担う者 (氏名・名称)	現状				10年後 (目標年度:令和 16 年度)					
			経営作目等	経営面積	作業受託 面積		経営作目等	経営面積	作業受託 面積		目標地図上 の表示	備考
1	利用者	CTT	馬鈴薯	0.36	ha	ha	馬鈴薯	0.36	ha	ha	CTT	
2	利用者	EBU	さとうきび	0.77	ha	ha	さとうきび	0.77	ha	ha	EBU	
3	認農	AEZ	馬鈴薯	1.99	ha	ha	馬鈴薯	1.99	ha	ha	AEZ	
4	利用者	ERL	馬鈴薯・さとうきび	1.70	ha	ha	馬鈴薯・さとうきび	1.70	ha	ha	ERL	
5	到達	CCB	馬鈴薯	3.06	ha	ha	馬鈴薯	3.06	ha	ha	CCB	
6	利用者	ERK	さとうきび	0.89	ha	ha	さとうきび	0.89	ha	ha	ERK	
7	利用者	EQK	さとうきび	0.75	ha	ha	さとうきび	0.75	ha	ha	EQK	
8	利用者	EQH	さとうきび	0.63	ha	ha	さとうきび	0.63	ha	ha	EQH	
9	利用者	EPN	馬鈴薯	0.04	ha	ha	馬鈴薯	0.04	ha	ha	EPN	
10	認農	CGC	さとうきび	7.98	ha	ha	さとうきび	7.98	ha	ha	CGC	
11	認農	BXA	さとうきび	0.68	ha	ha	さとうきび	0.68	ha	ha	BXA	
12	利用者	CFQ	馬鈴薯	1.06	ha	ha	馬鈴薯	1.06	ha	ha	CFQ	
13	利用者	DZO	馬鈴薯	0.29	ha	ha	馬鈴薯	0.29	ha	ha	DZO	
14	認農	CEF	さとうきび	0.22	ha	ha	さとうきび	0.22	ha	ha	CEF	
15	認農	CGB	馬鈴薯・さとうきび	2.59	ha	ha	馬鈴薯・さとうきび	2.59	ha	ha	CGB	
16	利用者	EYV	馬鈴薯	0.57	ha	ha	馬鈴薯	0.57	ha	ha	EYV	
17	認農	CDV	馬鈴薯	1.60	ha	ha	馬鈴薯	1.60	ha	ha	CDV	
18	利用者	CJT	馬鈴薯	0.54	ha	ha	馬鈴薯	0.54	ha	ha	CJT	
19	利用者	EQE	さとうきび	0.46	ha	ha	さとうきび	0.46	ha	ha	EQE	
20	利用者	CBP	馬鈴薯・さとうきび	3.55	ha	ha	馬鈴薯・さとうきび	3.55	ha	ha	CBP	
21	利用者	CFL	さとうきび	0.83	ha	ha	さとうきび	0.83	ha	ha	CFL	
22	認農	AWD	馬鈴薯・野菜	0.09	ha	ha	馬鈴薯・野菜	0.09	ha	ha	AWD	
23	認農	CCF	馬鈴薯・さとうきび	0.67	ha	ha	馬鈴薯・さとうきび	0.67	ha	ha	CCF	
24	利用者	FDT	さとうきび	0.69	ha	ha	さとうきび	0.69	ha	ha	FDT	
25	利用者	FHW	さとうきび	0.71	ha	ha	さとうきび	0.71	ha	ha	FHW	
26	利用者	FHX	馬鈴薯・野菜	0.07	ha	ha	馬鈴薯・野菜	0.07	ha	ha	FHX	
27	認農	BEW	畜産・さとうきび	0.18	ha	ha	畜産・さとうきび	0.18	ha	ha	BEW	
28	認農	AWC	花き	0.24	ha	ha	花き	0.24	ha	ha	AWC	
29	認農	CGA	さとうきび	1.08	ha	ha	さとうきび	1.08	ha	ha	CGA	
30	利用者	CFN	馬鈴薯・さとうきび・野菜	3.45	ha	ha	馬鈴薯・さとうきび・野菜	3.45	ha	ha	CFN	
31	利用者	FAQ	馬鈴薯・さとうきび	1.80	ha	ha	馬鈴薯・さとうきび	1.80	ha	ha	FAQ	
32	利用者	FAO	馬鈴薯	0.33	ha	ha	馬鈴薯	0.33	ha	ha	FAO	
33	利用者	EPC	馬鈴薯・さとうきび	1.27	ha	ha	馬鈴薯・さとうきび	1.27	ha	ha	EPC	
34	利用者	ERB	さとうきび	0.37	ha	ha	さとうきび	0.37	ha	ha	ERB	
35	認農	AKO	馬鈴薯・さとうきび	0.02	ha	ha	馬鈴薯・さとうきび	0.02	ha	ha	AKO	
36	利用者	ERY	さとうきび	0.90	ha	ha	さとうきび	0.90	ha	ha	ERY	
37	認農	CBV	花き・馬鈴薯	1.11	ha	ha	花き・馬鈴薯	1.11	ha	ha	CBV	
38	利用者	DHW	さとうきび	0.96	ha	ha	さとうきび	0.96	ha	ha	DHW	
39	利用者	EXJ	さとうきび	0.64	ha	ha	さとうきび	0.64	ha	ha	EXJ	
40	利用者	EOW	花き	1.48	ha	ha	花き	1.48	ha	ha	EOW	
41	認農	ESI	畜産	0.10	ha	ha	畜産	0.10	ha	ha	ESI	
42	認農	BZP	花き・馬鈴薯	0.55	ha	ha	花き・馬鈴薯	0.55	ha	ha	BZP	
43	認農	ASC	さとうきび	0.92	ha	ha	さとうきび	0.92	ha	ha	ASC	
44	認農	CFZ	馬鈴薯・さとうきび	4.94	ha	ha	馬鈴薯・さとうきび	4.94	ha	ha	CFZ	
45	利用者	CFD	さとうきび	0.46	ha	ha	さとうきび	0.46	ha	ha	CFD	
46	認就	EZS	馬鈴薯	1.03	ha	ha	馬鈴薯	1.03	ha	ha	EZS	
47	利用者	EYZ	さとうきび	0.62	ha	ha	さとうきび	0.62	ha	ha	EYZ	
48	利用者	CBU	畜産	4.44	ha	ha	畜産	4.44	ha	ha	CBU	
49	利用者	EQA	馬鈴薯	0.47	ha	ha	馬鈴薯	0.47	ha	ha	EQA	
50	利用者	FAL	馬鈴薯	0.01	ha	ha	馬鈴薯	0.01	ha	ha	FAL	
51	利用者	EON	さとうきび	1.40	ha	ha	さとうきび	1.40	ha	ha	EON	
52	利用者	EXO	さとうきび	0.47	ha	ha	さとうきび	0.47	ha	ha	EXO	
53	認農	CBT	花き・さとうきび	2.00	ha	ha	花き・さとうきび	2.00	ha	ha	CBT	
54	認農	CEZ	馬鈴薯	0.12	ha	ha	馬鈴薯	0.12	ha	ha	CEZ	
55	利用者	EOU	さとうきび	1.37	ha	ha	さとうきび	1.37	ha	ha	EOU	
56	利用者	CFO	馬鈴薯	0.44	ha	ha	馬鈴薯	0.44	ha	ha	CFO	
57	認農	BFP	さとうきび	0.48	ha	ha	さとうきび	0.48	ha	ha	BFP	
58	認農	CTY	さとうきび	0.70	ha	ha	さとうきび	0.70	ha	ha	CTY	
59	利用者	ASY	馬鈴薯	1.94	ha	ha	馬鈴薯	1.94	ha	ha	ASY	
60	利用者	ANV	さとうきび	0.46	ha	ha	さとうきび	0.46	ha	ha	ANV	
61	認農	ERA	さとうきび	2.30	ha	ha	さとうきび	2.30	ha	ha	ERA	
62	利用者	CFR	さとうきび	1.40	ha	ha	さとうきび	1.40	ha	ha	CFR	
63	利用者	DVV	馬鈴薯・さとうきび	1.73	ha	ha	馬鈴薯・さとうきび	1.73	ha	ha	DVV	

4 地域内の農業を担う者一覧(目標地図に位置付ける者)

	属性	農業を担う者 (氏名・名称)	現状				10年後 (目標年度:令和 16 年度)						
			経営作目等	経営面積		作業受託 面積	経営作目等	経営面積		作業受託 面積	目標地図上 の表示	備考	
64	利用者	CBM	さとうきび	3.39	ha	ha	さとうきび	3.39	ha		ha	CBM	
65	利用者	EOI	馬鈴薯	2.20	ha	ha	馬鈴薯	2.20	ha		ha	EOI	
66	利用者	EZA	馬鈴薯・さとうきび	1.11	ha	ha	馬鈴薯・さとうきび	1.11	ha		ha	EZA	
67	利用者	EPR	さとうきび	4.90	ha	ha	さとうきび	4.90	ha		ha	EPR	
68	利用者	CFU	さとうきび	2.68	ha	ha	さとうきび	2.68	ha		ha	CFU	
69	利用者	EXA	さとうきび	0.20	ha	ha	さとうきび	0.20	ha		ha	EXA	
70	利用者	FAC	さとうきび・野菜	0.50	ha	ha	さとうきび・野菜	0.50	ha		ha	FAC	
71	認農	ARF	馬鈴薯・豆類	3.90	ha	ha	馬鈴薯・豆類	3.90	ha		ha	ARF	
72	利用者	EUH	馬鈴薯	0.65	ha	ha	馬鈴薯	0.65	ha		ha	EUH	
73	利用者	BAI	さとうきび	0.33	ha	ha	さとうきび	0.33	ha		ha	BAI	
74	到達	CCE	さとうきび	1.99	ha	ha	さとうきび	1.99	ha		ha	CCE	
75	利用者	FAJ	花き・馬鈴薯	0.72	ha	ha	花き・馬鈴薯	0.72	ha		ha	FAJ	
76	認農	EPO	馬鈴薯・さとうきび	1.82	ha	ha	馬鈴薯・さとうきび	1.82	ha		ha	EPO	
77	利用者	CEC	さとうきび	0.41	ha	ha	さとうきび	0.41	ha		ha	CEC	
	計	77経営体		99.74	ha	0 ha		99.74	ha	0	ha		

5 農業支援サービス事業者一覧(任意記載事項)

	番号	事業体名 (氏名・名称)	作業内容	対象品目
1	1		各種農作業	特定なし
2	2		各種農作業	特定なし
3	3		消毒	バレイショ
4	4		除草、消毒	特定なし
5	5		収穫	サトウキビ
6	6		収穫	サトウキビ
7	7		収穫	サトウキビ
8	8		収穫	サトウキビ
9	9		収穫	サトウキビ
10	10		収穫	サトウキビ
11	11		収穫	サトウキビ
12	12		収穫	サトウキビ
13	13		収穫	サトウキビ
14	14		収穫	サトウキビ
15	15		収穫	サトウキビ
16	16		収穫	サトウキビ
17	17		収穫	サトウキビ
18	18		収穫	サトウキビ
19	19		収穫	サトウキビ
20	20		収穫	サトウキビ
21	21		収穫	サトウキビ
22	22		収穫	サトウキビ
23	23		収穫	サトウキビ
24	24		収穫	サトウキビ
25	25		収穫	サトウキビ
26	26		収穫	サトウキビ
27	27		収穫	サトウキビ
28	28		収穫	サトウキビ
29	29		収穫	サトウキビ
30	30		収穫	サトウキビ
31	31		収穫	サトウキビ
32	32		収穫	サトウキビ
33	33		収穫	サトウキビ
34	34		収穫	サトウキビ
35	35		収穫	サトウキビ
36	36		収穫	サトウキビ
37	37		収穫	サトウキビ
38	38		収穫	サトウキビ
39	39		収穫	サトウキビ

（参考）目標地図凡例

【水色】	・・・	70歳未満の農家や70歳以上でも後継者が内定しており10年後においても持続的な利用が見込まれる農地。→機能性を維持して利用の最適化を推進。
【黄色】	・・・	70歳以上で後継者が定かでなく、将来耕作者が不在となる恐れがある農地。→次世代農家への計画的な引継ぎを推進。
【桃色】	・・・	軽度の遊休農地。→解消して再利用を推進。
【緑色】	・・・	農地としての利用には適さず、粗放的管理地として存置の意向のある農地。→ゾーニング化して環境保全を推進。
【赤色】	・・・	既に転用されているか、もしくは農地としての機能を失っている農地。→転用申請/非農地申請・非農地判断。
【白色】	・・・	不明・調査中